



③ 山と湖や沼と川

村の北の方には、西吾妻山や高曾根山をはじめ1000m以上の山々が連なっています。南の方にも磐梯山や猫魔ケ岳、雄国山などがあり、北塩原村は南北の山々にはさまれるかたちになっています。村全体が豊かな緑につつまれ、村の広さのおよそ80%が山林です。村の南西の方は、会津盆地に開くかたちで、となりの市や町に続いています。

また、村には、1888年（明治21）の磐梯山ふん火により、川がせき止められてできた、檜原湖、小野川湖、秋元湖、五色沼など大小300あまりの湖や沼があります。

これらの山々と湖や沼は、磐梯朝日国立公園の中にあり、福島県を代表する観光名所となっています。